



コンソール ケーブルのピン割り当て

この付録では、アクセス ポイントのシリアル コンソール ポートに接続するシリアル コンソール ケーブルのピン割り当てについて説明します。この付録の構成は、次のとおりです。

- [概要 \(P. E-1\)](#)
- [コンソール ポートの信号とピン割り当て \(P. E-2\)](#)

概要

アクセス ポイントを使用するには、アクセス ポイントのシリアル コンソール ポート (RJ-45 コネクタ) とコンピュータの COM ポート (DB-9 コネクタ) を接続するための特別なシリアル ケーブルが必要です。ケーブルは、シスコから購入するか (製品番号 AIR-CONCAB1200)、この付録のピン割り当てを参照して自作できます。

コンソール ポートの信号とピン割り当て

コンソール用 RJ-45/DB-9 シリアル ケーブルを使用して、アクセス ポイントのコンソール ポートとターミナル エミュレーション プログラムが稼動するコンピュータの COM ポートを接続します。



(注) RJ-45 コネクタは、イーサネット ポートとコンソール ポートの両方で使用されます。シリアル ケーブルを誤ってイーサネット ポートのコネクタに接続しないようにしてください。



(注) 設定の変更が完了したら、アクセス ポイントからシリアル コンソール ケーブルを取り外す必要があります。

表 E-1 は、コンソール用 RJ-45/DB-9 シリアル ケーブルの信号とピン割り当てを示しています。

表 E-1 コンソール用 RJ-45/DB-9 シリアル ケーブルの信号とピン割り当て

コンソール ポート		コンピュータの COM ポート	
RJ-45		DB-9	
ピン	信号	ピン	信号
1	NC ¹		
2	NC ¹		
3	TXD ²	2	RXD ³
4	GND ⁴	5	GND ⁴
5	GND ³	5	GND ⁴
6	RXD ⁵	3	TXD ²
7	NC ¹		
8	NC ¹		

1. NC は、接続されないことを表します。
2. TXD は、送信データを表します。
3. RXD は、受信データを表します。
4. GND は、アースを表します。